

株式会社東洋工務店

所在地 岡山県倉敷市神田2丁目7-45

従業員数 77人

事業内容 一般土木工事、重機械特殊基礎工事、再生可能エネルギー発電事業 (令和6年6月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

健康経営に取り組むようになったきっかけは、経営理念である「活力ある人づくり、街づくり、国土(くに)づくりを通して、お客様の信頼に応える。」を基に、その基盤は、従業員であり、従業員の心身の健康なくして経営理念は実現できないと考えたからです。

弊社は、50代以上の従業員の割合が多くなってきており、自らの健康に問題を抱える人が増えてきました。このままでは、健康問題を理由に不調を抱え、休職・退職者が増え、会社の生産性の低下や若手への技能継承にも影響が出てきます。

私たちは、従業員の健康増進のため「健康経営」を実践し、「活力ある人づくり」を実現しお客様の信頼に応えるため、2018年7月に健康経営宣言を行い、健康経営について全社的な推進体制を整備することとしました。

特に力を入れた取り組みとその効果

今までは本社にイオン水の機械を設置し、現場では水を購入して飲用していましたが、この度本社に電解水素水生成器を取り付けました。本社や現場事務所に設置したウォーターサーバーでも利用でき、ペットボトル等に入れて持ち運べるようになり、各自がアルカリ性の水を飲用できるようになりました。これにより、胃腸症状の改善や不純物のないおいしい水を飲むことができ、コストも抑えることができました。一年を通じて、健康を保つために水分をしっかりととり、体の中から健康を維持するよう心がけていきたいと思っています。

また、日頃の運動不足を解消するために、昨年に続き老若男女が楽しめる社内ボウリング大会を開催しました。筋肉痛になった方もいましたが、運動の大切さを再認識する良い機会となりました。年に一度でも運動できる機会を設けることで、これを機に各自が身近で運動を始めるきっかけになればと思っています。



電解水素水生成器の設置 (健康増進)



社内ボウリング大会の開催 (運動の推進)